

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 22 年 9 月分

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況 (7月31日現在)	発生場所
1	H22.9.13	プロセス放射線モニタリング設備 (管理区域内において連続的に放射線を測定・監視する設備)	プロセス放射線モニタリング設備の2台あるタービングランド蒸気 ¹ 排ガス放射線モニタサンプルポンプのうち1台において、ポンプの振動が大きいことを確認した。 原因調査のため、当該ポンプを分解点検したところ、ポンプカバーの結合部のねじ山部が削れていることを確認したので、ねじ山部の補修を実施した。	処置済み	タービン 建 屋
2	H22.9.14	復水ろ過装置逆洗用空気貯槽空気ろ過器エアトラップ (復水ろ過装置を洗浄するための空気をろ過器でろ過し、発生した凝縮水を自動で排水する機器)	復水ろ過装置逆洗用空気貯槽空気ろ過器エアトラップが、誤った方向に取り付けられていたため、エアトラップに溜まった凝縮水を自動で排水することができない状態であることを確認した。 このため、当該エアトラップを正しい方向に修正し復旧した。 原因調査の結果、基本的にトラップの蓋は上向きに設置されるものであることから、図面等に設置方向を明記するルールがなく、設置方向が指示されていない図面に基づいた取り付けおよび作業後の確認が実施されたため、トラップが誤った方向に取り付けられたものと推定した。 このため、今後はトラップの蓋が上向き以外の方向に設置する場合は、図面等に取り付け角度を明記することとした。	処置済み	タービン 建 屋

3	H22.9.17	取水口除塵装置 (冷却用として取水する海水中の塵かきを取り除く設備)	2系統ある取水口除塵装置のうち1系統において、除塵作業中に制御盤と除塵機との信号の伝送異常を示す警報が発生し、除塵装置が停止した。原因調査の結果、除塵装置制御盤内にノイズが発生したためと推定した。 このため、制御盤内の配線を既設のノイズを低減させる機器を通す配線の見直しを行い、装置の動作に問題がないことを確認し復旧した。	処置済み	屋外
---	----------	---------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------	----

1 タービン軸封部から主蒸気が漏れないようにするためのシール蒸気

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
 今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
 なお、今後、水平展開について検討・対応します。